

岡崎市中央図書館大量アクセス事件

【事件の概要】

図書館のホームページに大量にアクセスしたとして一般男性が逮捕。

→“誤認逮捕”だった。

→結局、起訴猶予処分に終わる。

【事件の問題点】

- ①なぜ、“誤認”逮捕
- ②にもかかわらず長い勾留期間とその処理
- ③検察と司法の癒着関係

【事件の解決策】

- ① 情報技術を理解した捜査
- ② ユーザーもシステムを理解しての利用を
- ③ 損害賠償などで誤認逮捕の予防
- ④ 検察と司法の癒着を解消

【参考文献】

<https://xtech.nikkei.com/it/pc/article/column/20100901/1027224/> (日経XTECH 岡崎市立図書館事件に見るネットと法執行機関のズレ 2020.7.22)

<http://librahack.jp/> (Librahack 2020.7.22) (本人によるページ)